

旧根岸住宅地区 土地利用計画の策定について

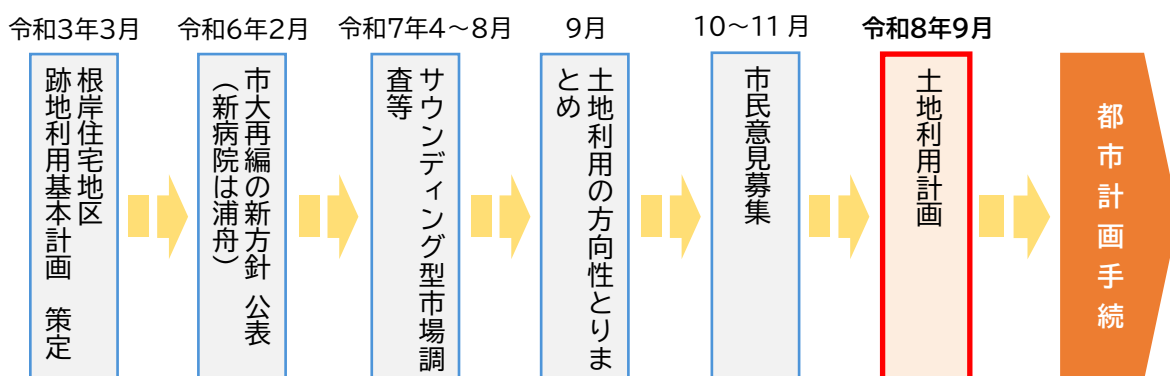
1 趣旨

旧根岸住宅地区では、令和3年3月に策定した「根岸住宅地区跡地利用基本計画」の土地利用計画に基づき跡地利用の検討を進めてきましたが、当地区を最有力候補地としていた横浜市立大学医学部・附属2病院等の再整備について、令和6年2月に病院を浦舟地区に整備する方針へ見直されました。

こうした状況の変化を捉え、令和7年度に、土地利用計画の見直しに向けてサウンディング型市場調査等を実施し、「米軍根岸住宅地区跡地 土地利用の方向性」としてとりまとめ、市民意見募集を実施しました。

この度、市民意見募集でいただいたご意見等を踏まえ、「根岸住宅地区跡地利用基本計画（令和3年3月）」に位置付けた土地利用計画（ゾーニング）を更新し、土地利用計画を策定しました。

2 土地利用計画の更新経緯

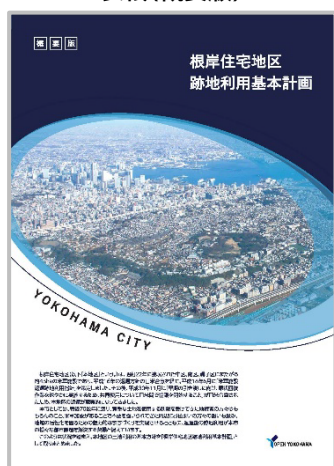


3 土地利用計画

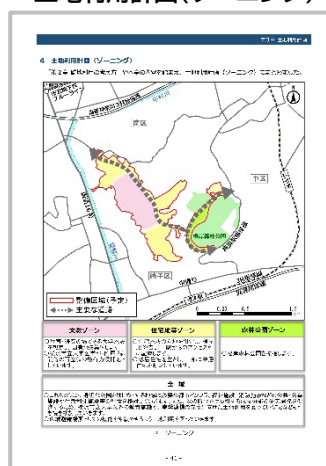
次ページに掲載のとおり

【参考】「根岸住宅地区跡地利用基本計画（令和3年3月策定）」

<表紙(概要版)>

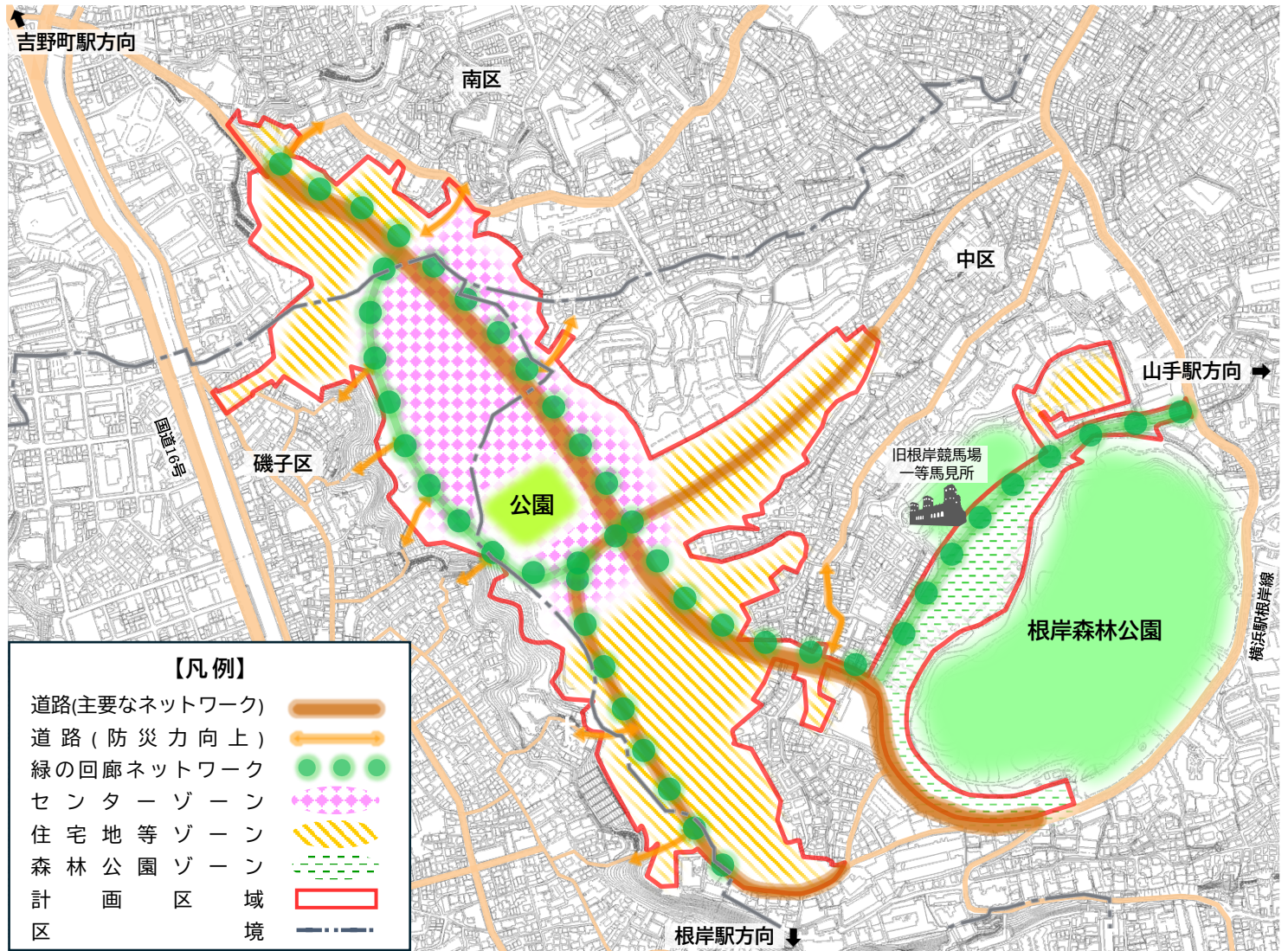


<土地利用計画(ゾーニング)>



※「根岸住宅地区跡地利用基本計画（令和3年3月）」は下記URLをご参照ください
<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/seisaku/torikumi/kichi/beigun/negisitochi.html>

土地利用計画



【凡例】

- 道路(主要なネットワーク)
- 道路(防災力向上)
- 緑の回廊ネットワーク
- センターゾーン
- 住宅地等ゾーン
- 森林公園ゾーン
- 計画区域
- 区境

センターゾーン

- ・商業、子育て施設などの生活利便施設や公園などの公共施設を配置することで、地区内や周辺の利便性を高めるとともに、このゾーンの魅力を高める多様な機能の誘導により、様々な人が集い、憩える交流の場づくりを進める。
- ・横浜市立大学医学部の立地計画や、教育、研究施設などの集積により、まち全体でウェルビーイングなまちづくりを目指す。

住宅地等ゾーン

- ・高台からの眺望を生かし、良好な住環境の形成を目指す。
- ・景観に配慮した特徴的な街並みを有し、ゆとりある質の高い住宅を誘導する。合わせて、居住者の生活利便の向上に資する施設を適宜配置する。

森林公園ゾーン

- ・根岸森林公園の拡張などを行い、保全・活用する一等馬見所と一体として、観光スポットとしても魅力ある憩いの場づくりを進める。

道路と緑のネットワーク

- ・周辺の骨格道路と接続する道路ネットワークを形成する。
- ・周辺の密集市街地の防災力向上につながるアクセスを確保する。
- ・緑や景観を楽しみながら回遊できる、緑の回廊ネットワークを形成する。

本計画は、「根岸住宅地区跡地利用基本計画（令和3年3月策定）」に位置付けた「土地利用計画（ゾーニング）」を更新するものです。

令和8年9月